

■コメント

1. 腸管出血性大腸菌感染症

第35週に2件(O157)、第36週に1件(O121)の報告があり(9月5日現在速報値)、今年の累計は23件となりました(次頁参照)。

腸管出血性大腸菌は、感染力が強く、わずかな数でも感染すると考えられていますので、手洗いの励行を心がけましょう。

例年、10月ごろまでは多発する傾向にあるので、今後の動向に注意が必要です。

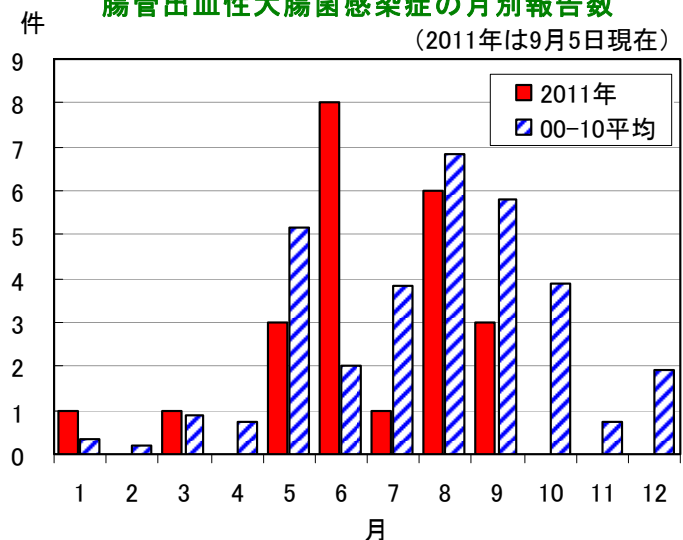
2. 手足口病

定点当たり5.00人とやや増加しました。

例年に比べ依然多い状態が続いていますので、引き続き手洗いなどの感染予防対策を徹底しましょう。

腸管出血性大腸菌感染症の月別報告数

(2011年は9月5日現在)



■定点把握感染症状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点 当り	平均 過去 5年 (注)	発生 記号	疾患名	報告数	定点 当り	平均 過去 5年 (注)	発生 記号
インフルエンザ	-	-	0.19		ヘルパンギーナ	21	0.91	0.94	
咽頭結膜熱	2	0.09	0.40		流行性耳下腺炎	6	0.26	0.46	
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	6	0.26	0.63		RSウイルス 感染症	1	0.04	0.04	
感染性胃腸炎	64	2.78	3.45		急性出血性 結膜炎	-	-	0.03	
水痘	18	0.78	0.55		流行性角結膜炎	4	0.50	0.65	
手足口病	115	5.00	0.56		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	9	0.39	0.18		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	7	0.30	0.87		マイコプラズマ 肺炎	1	0.14	0.14	
百日咳	3	0.13	0.07		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	-	-	-	

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↖ ↙ 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇐ ⇓ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 (小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	9	179	男性(20歳代)・1人、男性(40歳代)・2人、女性(40歳代)・1人、男性(60歳代)・2人、女性(70歳代)・1人、女性(80歳代)・2人
3	腸管出血性大腸菌感染症	2	22	男性(10歳未満)・O157・2人
5	アメーバ赤痢	1	5	男性(30歳代)
5	ウイルス性肝炎	1	8	女性(10歳未満)・B型

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
報告数	広島市	第31週	－	6	21	50	21	141	17	14	1	18	10	－	－	2	－	1	4	－
		第32週	－	8	13	68	9	110	11	9	1	20	17	－	1	10	1	－	3	－
		第33週	－	9	4	46	20	76	12	10	－	18	9	1	－	10	－	－	3	－
		第34週	－	7	6	55	7	81	14	18	7	29	6	3	－	10	2	1	8	－
		第35週	－	2	6	64	18	115	9	7	3	21	6	1	－	4	－	－	1	－
定点当り	広島市	第31週	－	0.25	0.88	2.08	0.88	5.88	0.71	0.58	0.04	0.75	0.42	－	－	0.25	－	0.14	0.57	－
		第32週	－	0.33	0.54	2.83	0.38	4.58	0.46	0.38	0.04	0.83	0.71	－	0.13	1.25	0.14	－	0.43	－
		第33週	－	0.38	0.17	1.92	0.83	3.17	0.50	0.42	－	0.75	0.38	0.04	－	1.43	－	－	0.43	－
		第34週	－	0.30	0.26	2.39	0.30	3.52	0.61	0.78	0.30	1.26	0.26	0.13	－	1.25	0.29	0.14	1.14	－
		第35週	－	0.09	0.26	2.78	0.78	5.00	0.39	0.30	0.13	0.91	0.26	0.04	－	0.50	－	－	0.14	－
	全国	第33週	0.01	0.38	0.50	2.25	0.62	4.33	0.33	0.57	0.03	2.13	0.74	0.28	0.22	0.76	0.02	0.10	0.74	0.02
第34週		0.01	0.36	0.60	2.58	0.52	3.98	0.40	0.73	0.03	2.17	0.72	0.29	0.23	0.73	0.04	0.08	0.65	0.03	

■新たに判明した病原体検出状況

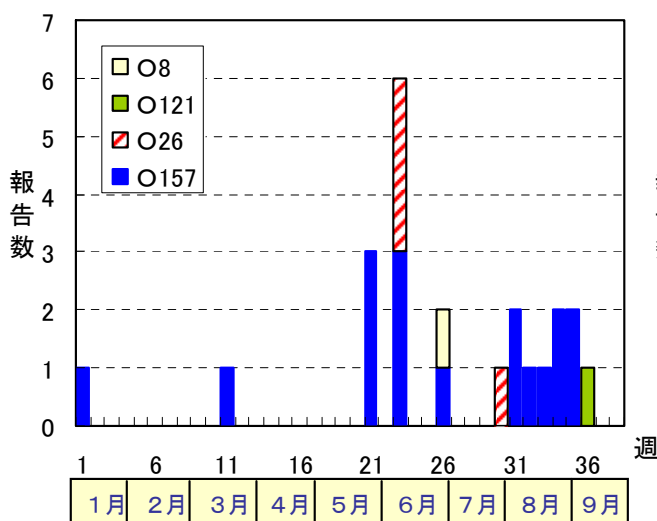
(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
手足口病	発熱(38.4) 丘疹 水疱 口内炎	0	女	2011/07/10	咽頭拭い液 糞便 鼻汁(拭い液)	コクサッキーウイルスA6型 アデノウイルス2型
その他の呼吸器疾患	発熱(39.0) 気管支炎	0	男	2011/07/30	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス3型
その他の疾患(不明熱)	発熱(38.5) 丘疹 気管支炎	4	女	2011/07/10	鼻汁(拭い液)	コクサッキーウイルスA6型 RSウイルス

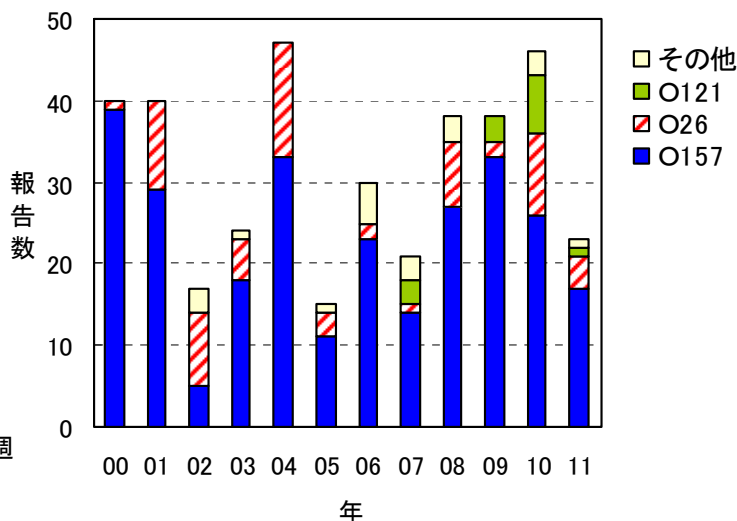
* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における腸管出血性大腸菌感染症の発生動向 9月5日現在

型別報告数の推移(2011年9月5日現在)



年間報告数の推移(2011年9月5日現在)



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2011年第35週(8月29日～9月4日)